

北海道・西いぶり どこにもない景色を映画に。

現在  
撮影中

オムニバス  
全7話

# モルエラニの霧の中

坪川拓史監督 講演会

蔵出し映像、パネル展、グッズ販売あり

蔵出し  
映像

日時 | 7月4日(土) 開演 14:00  
開場 13:00

入場  
無料

場所 | 製鉄記念室蘭病院 がん診療センター3階大講堂

※問い合わせは全て、最下段の事務局をお願いします。



## 坪川 拓史 Takushi Tsubokawa

1972年、北海道室蘭市生まれ長万部育ち。2011年、家族とともに東京から室蘭へ移住。現在「日本工学院北海道専門学校」講師、上映会や講演会、新聞連載や地元ラジオ局で番組を担当する等、地域に根ざして活動中。自身が率いる音楽隊ではアコーディオンを担当し、国内のみならず欧州各地でも好評を博している。長編第1作目『美式天然』はトリノ国際映画祭にてグランプリと最優秀観客賞のW受賞という日本人初の快挙を成し遂げ、第2作目『アリア』では世界20ヶ所を超す国際映画祭に招かれ、フランスKINOTAYO映画祭で最優秀観客賞、ユーラシア国際映画祭で中央アジア映画連盟より最優秀作品に選出。2013年公開の最新作『ハーメルン』は、震災をはさんだ5年の歳月を経て福島県昭和村の人たちの協力のもと完成。ロケ地巡りツアーや劇中設定の「イチョウ祭り」が実際に行われる等、昭和村での大きな「ハーメルン」効果も話題に。新作が期待されるアジアの若手監督の一人であり、誰よりも室蘭を愛する映画監督として、市民に信頼されている。

## 映画「モルエラニの霧の中」とは？

北海道西いぶりは、海、山、火山、温泉、農業、工業、漁業、夜景、湖、港、アイヌ文化、開拓の文化、独特の食文化などなど、様々な特長がぎゅっと詰まった、珍しくも素晴らしいところとして近年改めて注目を集めています。こんな「どこにもない景色」と、世界でいくつもの賞を受賞した一流の映画監督が暮らしているという「どこにもない条件」が、この地域にはありました。そんな「このまち」の魅力を、西いぶりから全国へ、世界へ伝えたい。その想いを映画にするため有志が【映画製作応援団】を設立したのは2014年3月。地域住民の力で『純正ご当地映画』を創り上げる前代未聞のプロジェクトにご賛同いただいた皆様のおかげで、2014年からこれまで3度の撮影を行うことができ、その活動は新聞、ラジオなど各メディアで取り上げられています。2015年も、西いぶりの四季の中で全7話の物語を紡ぐ『モルエラニの霧の中』は撮影を行います。



▲北海道新聞、室蘭民報など各種メディアで取り上げられる映画制作の様。

お問い合わせ：0143-50-6200 info@moruerani.com

ホームページ：http://moruerani.com/

主催：室蘭映画製作応援団